

2017年7月18日

## ゴッホの「ひまわり」を迎えて30年

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、1987年にオランダの画家フィンセント・ファン・ゴッホ（1853年～1890年）の代表作のひとつである「ひまわり」を迎えて、今年で30年が経ちます。

損保ジャパン日本興亜が所有するゴッホの「ひまわり」は、1888年に描かれたものです。創業100周年記念事業の一環として、お客さまへの感謝の気持ちを込めて、創業年と同時期に制作された世界的名画を多くの方々にご鑑賞いただきたいという思いから本作品を迎えることになりました。1987年7月20日に日本に到着し、同年10月13日からアジアで唯一出会える「ひまわり」として一般公開を開始しました。

以来30年間、「ひまわり」は新宿本社ビル42階にある東郷青児記念 損保ジャパン日本興亜美術館に展示され、今では「ひまわり」といえば当社を連想してくださるほど多くのお客さまに親しまれています。

また、同美術館で行っている新宿区立小中学校への「対話による美術鑑賞」教育支援などを通じて、次世代を担う子どもたちにも本物の芸術に触れていただき、美術鑑賞の楽しさをお伝えしています。

現在、2020年に向けて本社ビル敷地内に美術館の建て替えを計画し、装い新たに、国内外の幅広い世代の方々をお迎えする準備を進めています。

時代が流れてもなお、30年前に迎えたゴッホの「ひまわり」を通じて、多くの皆さまへ“本物の感動”と“こころのゆたかさ”をお届けし、これからも皆さまとともに歩んでまいります。

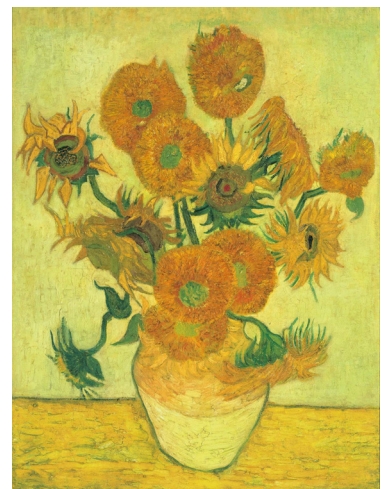
### 【東郷青児記念 損保ジャパン日本興亜美術館】

所在地： 損保ジャパン日本興亜本社ビル42階  
（東京都新宿区西新宿1-26-1）

開館時間：10:00～18:00

休館日：月曜日（祝日・振替休日の場合は開館）、  
年末年始、展示替期間

公式ホームページURL：<http://www.sjnk-museum.org/>



フィンセント・ファン・ゴッホ《ひまわり》1888年

東郷青児記念 損保ジャパン日本興亜美術館

以上